

授業「スポーツ生理学演習」または「スポーツ医学概論」において スナッグゴルフプログラムに参加された学生のみなさまへ

研究に関する情報公開文書(オプトアウト)

大東文化大学では、下記の研究を実施します。本研究は授業内演習で取得された既存データを用いる後ろ向き観察研究であり、新たな参加、運動、測定またはアンケートをお願いするものではありません。対象となることを希望されない場合は、下記連絡先までお申し出ください。研究利用の可否は、成績、評価、進級、卒業、指導その他の教育上の取扱いに一切影響しません。

【研究課題名】既存データを用いた二重課題要素を含むスナッグゴルフ実施前後の変化に関する後ろ向き解析—大学授業内演習および地域介護予防イベントで得られたデータを用いた研究—（本書は学生群サブ解析に関する情報公開です。）

【研究機関】大東文化大学 スポーツ・健康科学研究科

【倫理審査】受付番号：DBU-IRB-2026-007 判定番号：DHR26-007-2 最終承認日：2026 年 9 月 30 日

【研究責任者】杉森 裕樹（大東文化大学 スポーツ・健康科学部 学部長／スポーツ・健康科学研究科 教授）

【研究指導を受ける大学院生】高内 政宏（大東文化大学大学院 スポーツ・健康科学研究科 修士課程）

【研究の目的】授業内演習で取得された既存データを用い、二重課題要素を含むスナッグゴルフ実施前後における唾液アミラーゼおよび Trail Making Test (TMT) の変化を探索的に検討します。

【対象となる方】2023 年 4 月から 2025 年 11 月までに、スポーツ・健康科学部 健康科学科／スポーツ・健康科学研究科 平尾磨樹教授が担当した本学授業「スポーツ生理学演習」（健康科学科）または「スポーツ医学概論」（看護学科）において実施されたスナッグゴルフプログラムに参加し、唾液アミラーゼまたは Trail Making Test (TMT) の既存データを有する学生の方です。

【元データの取得目的】これらのデータは、授業内演習における学修、自己理解および演習評価を目的として取得されました。対象期間の一部では書面同意が取得されていますが、対象期間全体で同意方法が統一されていないため、本情報公開により研究利用の機会と拒否の機会をお知らせします。

【利用する情報】年齢または学年等の基本情報、唾液アミラーゼ値、TMT 結果です。氏名、学籍番号、連絡先、生年月日等を解析用データに含めません。

【個人情報の保護】授業評価および研究解析に関与しないスポーツ・健康科学部 看護学科／スポーツ・健康科学研究科 伊藤直子教授が、必要項目の抽出、年齢への変換、研究 ID 付与および対応表管理を行います。対応表には伊藤教授のみがアクセスし、研究責任者、大学院生および授業担当者・共同研究者には匿名化済み解析用データのみが提供されます。

【研究結果の公表】修士論文、学会発表、論文投稿等において、個人が特定されない集計結果のみを公表します。匿名化された個票データを学外へ提供しません。

【情報利用を希望されない場合】公開開始日から少なくとも 1 か月間、不同意の申出を受け付けます。不同意の申出は研究責任者または研究推進室が受け付け、授業担当者には不同意者の氏名を伝えません。該当データは伊藤教授が解析用データセットから除外します。ただし、対応表廃棄後または匿名化・集計後など、個人のデータを特定できない段階では除外できない場合があります。

【公開・申出期間】 2026 年 10 月 14 日 ～ 2026 年 11 月 13 日

【問い合わせ先】研究責任者：杉森 裕樹 E-mail：hsugimor@ic.daito.ac.jp 電話：090-1692-5027

相談窓口：大東文化大学 研究推進室 E-mail：kenkyu-rinri@jm.daito.ac.jp 電話：0493-31-1520